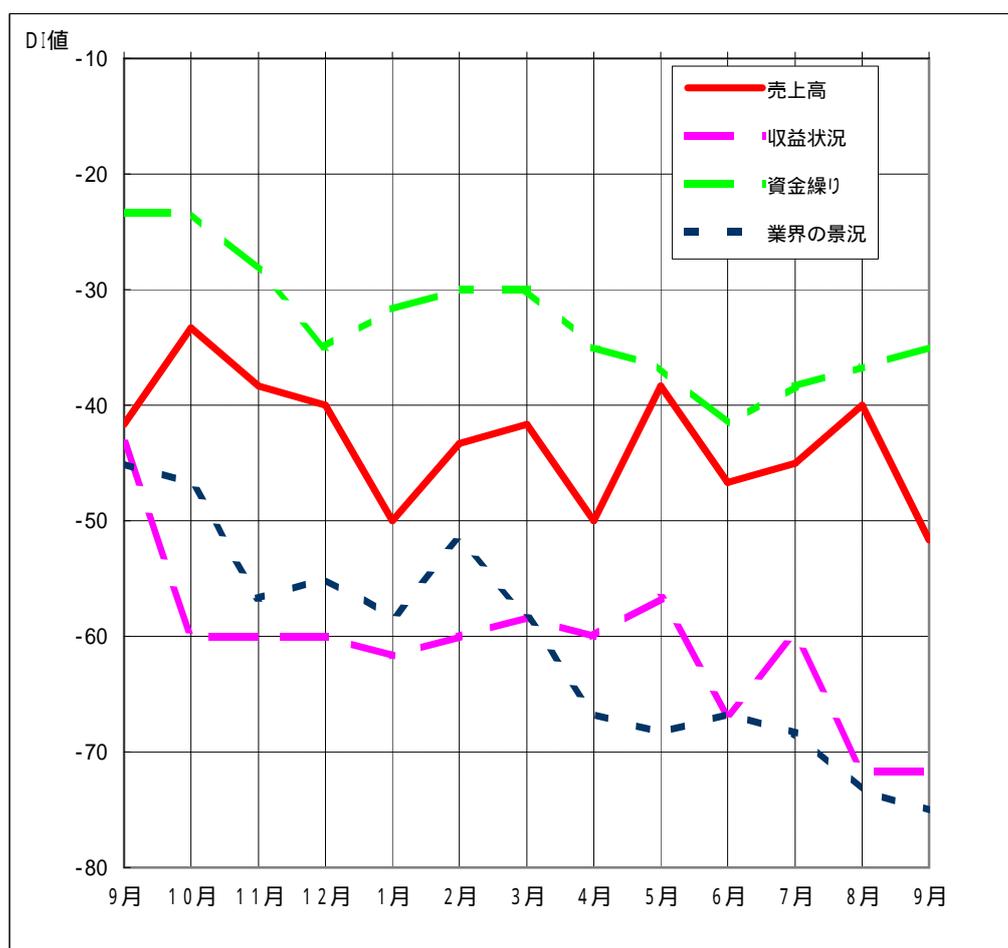


業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 平成19年9月～平成20年9月

単位:ポイント



	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
売上高	-41.7	-33.3	-38.3	-40.0	-50.0	-43.3	-41.7	-50.0	-38.3	-46.7	-45.0	-40.0	-51.7
収益状況	-43.3	-60.0	-60.0	-60.0	-61.7	-60.0	-58.3	-60.0	-56.7	-66.7	-60.0	-71.7	-71.7
資金繰り	-23.3	-23.3	-28.3	-35.0	-31.7	-30.0	-30.0	-35.0	-36.7	-41.7	-38.3	-36.7	-35.0
業界の景況	-45.0	-46.7	-56.7	-55.0	-58.3	-51.7	-58.3	-66.7	-68.3	-66.7	-68.3	-73.3	-75.0

9月のDI値をみると前年同月より上記全項目で悪化した。とりわけ「業界の景況」DIが前年同月より30.0ポイントの悪化でマイナス75.0と更に厳しさを増しており、平成14年3月以来6年半ぶりにマイナス70%台後半の数値となった。また、「収益状況」DIについても前年同月より28.4ポイントの悪化で前月同様マイナス71.7と低位をほうような状況となっている。「売上高」DIについても前年同月より10.0ポイントの悪化でマイナス50%超となり、「資金繰り」DIは11.7ポイントの悪化でマイナス30%台へと推移している。

組合の特記事項からは、製造業では、引き続き受注減・原材料価格高騰との報告が多く見られ、収益性が厳しい状況となっている。また「食料品製造業」においては、事故米関連の報告が見られ、今後の影響が懸念される。

非製造業では「売上高」DIでマイナス62.5、「業界の景況」DIでマイナス78.1から見られるように、売上減、景況悪化とする報告が多く、製造業同様厳しい状況となっている。